## 研究講習事業報告

学発番 学19-023★

事業名: 臨床化学免疫血清研修会(日臨技推進事業研修会)

日 時: 令和元年8月25日(日) 9:00~17:10

場 所: 株式会社 三笑堂 プロセスセンター4階 上田ホール

主 題1: 臨床化学のミニレクチャー「血清情報の合わせ方」

講 師1: 藤本 一満 技師(倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科)

主 題2: 臨床化学の話題提供「ALPのIFCCに関して」

講 師2: 遠藤 美香 氏(富士フイルム和光純薬株式会社)

主 題3: 臨床化学の話題提供「標準採血法改訂について」

講 師3: 石井 葵 氏(積水メディカル株式会社)

主 題4: 腎機能と尿生化学【トピックス】「AKIマーカー N-GALに関して」

講 師4: 植田 進之介 技師(大阪医科大学附属病院 中央検査部)

主 題5: 腎機能と尿生化学【尿生化学に影響を与える要因】

「1:塩分摂取量の検査法と顧客対応事例」

講 師5: 小林 友香 技師(㈱兵庫県臨床検査研究所)

主 題6: 腎機能と尿生化学【尿生化学に影響を与える要因】

「2:紙おむつの尿検査への影響|

講 師6: 上甲 真弓 技師(㈱兵庫県臨床検査研究所)

主 題7: ランチョン「チーム医療 他職種を知る!診療放射線技師編|

講 師7: 京谷 勉輔 副技師長(神戸大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門)

主 題8: 腎機能と血液ガス

講 師8: 濱田 宏輝 技師(社会医療法人愛仁会 高槻病院 技術部 検査科)

主 題9: 腎機能と透析

講 師9: 吉田 和広 臨床工学技士(京都大学医学部附属病院 医療器材部)

主 題 「腎臓専門医は検査データをこう読む」

講師 松原 雄 医師(京都大学医学部附属病院 腎臓内科)

主 題 R-CPC

講 師 中村 文彦 医師 (奈良県総合医療センター 臨床検査部)

主 題 パネラー

講師藤村博和技師(滋賀医科大学医学部附属病院検査部)

参加数: 総数:143名(京臨技会員:52名)

報告者: 岡崎 一幸(京都大学医学部附属病院検査部)

## 以下、講演内容など

大きなテーマとして「腎機能」にフォーカスをあて、幅広い分野の講演を聞くことが出来 て、大変有意義な研修会となりました。また、診療放射線技師や臨床工学技士にもご講演い ただき、普段なかなか聞けない業務についても知る良い機会となりました。